

P5-7



院内がん登録実務者とがん相談支援センターの連携による 施設別がん登録件数検索システムの活用について

社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 がん登録・統計調査課 等々力 佳奈

P5-7

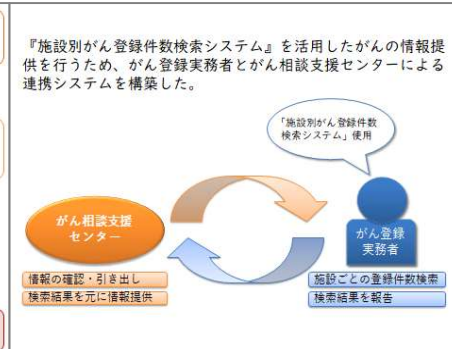
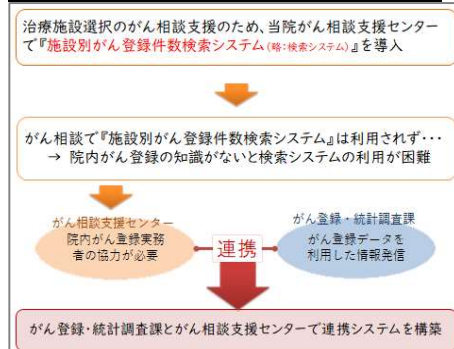
施設別がん登録件数検索システムについて

提供元	国立がん研究センターがん対策研究所
データ源	院内がん登録
機能	がん患者の治療数を施設別に検索できるシステム
導入施設	全国66施設(2022年6月)の都道府県がん診療連携拠点病院および一部の地域がん診療連携拠点病院など
利用場所	がん相談支援センター(原則1施設に1台)
利用者	説明会に参加した、都道府県がん診療連携拠点病院、※地域がん診療連携拠点病院などに従事する、がん専門相談員およびがん登録実務者等
情報提供の対象者	患者・患者家族・担当医など(マスコや研究者への情報提供は禁止)
用途	- 施設ごと(主にがん診療連携拠点病院)の症例数を知ること、患者の病院選択を支援する。 - 希少がんや症例数の少ないがん患者にも対応しており、治療実績を調べるにも有用。

検索システムで絞り込み可能な項目	※患者の項目は院内がん登録のデータを使用
★ 部位・組織型(必須入力)	- 診断年: 2016年~2019年または2020年~2022年の範囲(2024年8月現在) - 部位: 厚労省がん登録コード(JCD-O-3)の部位コードに選択 部位コードをばば金身網羅できるように11位の部位に分けている - 組織型: がんの組織型 → JCD-O-3の組織型コードに選択 組織型の性質別に大きく3つに分ける - 症状コード: 上皮内病(2)または悪性(3)を選択
■ 病院条件(必須入力:1地域は必ず選択されていること)	病種別の指定または地域別の指定を指定する
■ 患者条件	性別または年齢の範囲を指定する
■ 診療条件	- 症例区分 → 院内がん登録(症例区分)のコード番号10~80にあたる項目を選択する - ステージ/TNM分類: 治療前のステージ/TNM分類と総合のステージ/TNM分類の範囲を指定 → JIC/TNM分類表に準拠している - 治療の有無 → 院内がん登録(初回治療情報)に準拠
検索条件を正しく設定するためには、院内がん登録の知識が必要	

施設別がん登録件数検索システムの特徴と限界	
◆ 抽出の条件設定や検索を行うのにコツが必要になる	院内がん登録のデータに基づく
◆ 抽出できる施設は、院内がん登録全国集計に参加した施設に限る	全国すべての施設が対象ではない
◆ 再発症例やセカンドオピニオン症例は含まれない	
◆ 実際に診療可能な状態であるかを保証したものではない	例)データが数年前のもので、専門医師が移動した可能性があるものなど
◆ 症例数だけで判断しない	◆ 症例数が多ければ良いというものでもなく、少なければ悪いという訳でもない ◆ データはあくまで参考値
等々力 佳奈	

連携システム構築の背景について

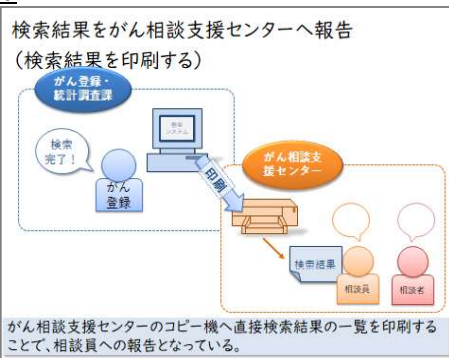


がん登録・統計調査課	がん相談支援センター
- がん集学治療センター 事務部門の一つ - がん登録を専門に行う部署 - 院内がん登録/全国がん登録 - 臓器がん登録・NCDなど - その他、がん登録に関わる業務 - 配置状況 - 専従: 院内がん登録実務中級認定者 2名 - その他: 院内がん登録実務中級認定者 1名	- がんに関する相談窓口 - 全国のがん診療連携拠点病院などに設置 - がんに関する様々な悩みや困りごとに対応 - 設置場所 - がん集学治療センター内、がん相談支援センター相談室 - 配置状況 - 専従: 緩和ケア認定看護師 1名 社会福祉士 1名 - 専任: 看護師 1名 - 兼任: がん集学治療センター看護師 3名

がん登録・統計調査課とがん相談支援センターの連携システムについて

がん相談支援センターの相談員は、相談者が得たい情報を確認する。	
◆ 相談の対象者	- 患者またはその家族 - 医療関係者など
◆ 症例数を知る目的(何を知らたいのか)	- 知る目的や知りた情報の深さは相談者によって様々 → 相談者のニーズを把握しておく
◆ 患者のがん情報	- がんの種類 - 部位 - 組織型 - 地域 - など
抽出の設定に必要な情報	※ 院内で一番治療実績が多い施設に行きたい ※ セカンドオピニオンを受診したい ※ 治療実績を比較してからフォローアップを考えたい

相談員は、相談者から得た情報を共有Excelデータへ入力し、がん登録・統計調査課へ検索を依頼。	
施設別がん登録件数検索システム	
患者情報とがん情報	
◆ 患者情報の共有・確認がしやすい	
◆ データを保管しておく事で、後に見直しがしやすい	
がん登録・統計調査課は、共有Excelデータへ入力されている情報を元に、施設別がん登録件数検索システムにて検索を行う。	



考察とまとめ

